

評定点の設置 精度確認試験結果報告書の作成

9 空撮計画と演習（高度・飛行コースの設定） 14：00～14：40

Ground Station による設定

1 0 Sfm での解析処理方法 14：50～15：20

Photoscan を使用した設定

1 1 解析結果の利活用 15：30～16：15

Wing Earth を使用したフィルタリング、メッシュ作成、縦横断切り出し、土量計算

1 2 質疑応答 16：15～16：30

※操縦実習はもみのき森林公園において2日間の訓練を実施（日程は別途調整）

[実習時間：10時～17時]

◆ 実習項目：飛行に関する許可・承認に必要な事項

1. 安定した離着陸ができること。
2. 上昇と下降
3. 一定時間（5秒）高度を維持したホバリング
4. ホバリング状態から機種方向を任意の方向に90度回転
5. 前後移動
6. 水平面での左右移動または左右旋回

◆ 実習形態：実習機の操縦、シミュレータ演習

1. 1名の講師が研修生2名を対象としてマンツーマン指導
2. 最後に試験を行い操縦技能を判定

結果は「受講証明書（CPD 行事参加証明書）」で主催者（第三者）としての判断を記載

（注）「無人航空機講習管理団体」が発行する「操縦技能証明証」及び「安全運航管理者証明証」ではございません。

（無人航空機に係る飛行許可申請を行う際、不明点がございましたらサポートいたします）

◆ 実習条件

1. 実習無人航空機はマルチローター型
2. 自動操縦は対象外
3. 非 GPS 環境下にて実施